

## 第2回 DPC/PDPS 検定試験

### (学科・実技問題)

平成24年3月実施

#### (注意事項)

1. この問題用紙は試験監督者の指示があるまで開かないでください。
2. この問題の解答は、現在施行されている法令等によります。
3. 解答は別紙解答用紙に黒のボールペンまたは黒鉛筆（シャープペンも可）で記入してください。
4. 解答用紙の所定欄に受験番号と氏名をはっきり記入してください。
5. この試験問題用紙は、試験終了後、回収します。
6. この試験の所要時間は、120分です。

#### (学科試験について)

問題は全部で10問あります。解答用紙に答案を書いてください。

なお、問6の問題は、実技問題問2の樹形図と診断群分類点数表をもとに解答してください。

#### (実技試験について)

問1 レセプト作成問題 「咲田英治」

- ①診療録、②DPC連絡票2種、③病院別医療機関係数、
- ④樹形図・定義テーブル・診断群分類点数表、以上の内容に基づき、DPC/PDPSレセプトを作成してください。

問2 レセプト点検問題 「長谷川伸一」

- ①診療録、②DPC連絡票、③病院別医療機関係数、
- ④樹形図・診断群分類点数表・定義テーブル、以上の内容に基づき、解答用紙中のレセプトの誤りを二重線で訂正し、修正してください。

ただし、「略」部分は考慮外とします。

訂正例  $2065 \times 3 = 6195$

2165                  6495

受験番号： \_\_\_\_\_

氏名： \_\_\_\_\_

## 学科問題

問1. DPC/PDPS 対象病院において、DPC/PDPS の算定対象になるものをすべて選び、記号で答えなさい。

- A. 一般病棟に業務上の怪我で入院した場合
- B. 外来にて検査の結果、結核と診断されて一般病棟に入院した場合
- C. 白内障の患者が、10：1 入院基本料算定の一般病棟に入院した場合
- D. 急性心筋梗塞にて救急外来を受診後、入院し、24 時間以内に死亡した場合
- E. 交通事故で、自賠責保険と任意保険のみを使用する場合

問2 傷病名の決定について、以下の文章の空欄に当てはまる言葉を語群より選び、記号で答えなさい。

診断群分類の決定にあたって最初に行われるのが、( 1 ) による ( 2 ) の決定である。主治医は ( 3 ) に、( 4 ) に予定している治療について、最も ( 5 ) を投入する傷病名を仮決定し、( 6 ) には、その確認を行うとともに、診断群分類 14 桁の決定を行う。

この『最も ( 5 ) を投入する傷病名』は、( 7 ) に ( 5 ) を最も投入した傷病のことで、医師や専門職の投入量、( 8 ) が高い技術の提供、薬剤等の投入量を考慮して決定する。

- |        |           |         |         |         |
|--------|-----------|---------|---------|---------|
| A 看護師  | B 入院時     | C 退院時   | D 人的・物的 | E 難易度   |
| F 主治医  | G 理学療法士   | H 複数の病名 | I 医療資源  | J 入院の契機 |
| K 事務職員 | L 1 入院期間中 | M 傷病名   | N 治療    |         |

問3. DPC/PDPS の算定に関する以下の各文について、正しいものすべてを記号で答えなさい。

- A. 吐血で全身状態不良にて、夜間 11 時に救急車で A 病院の救急外来に初診で受診し、即入院となった。初診料（深夜加算）及び救急医療管理加算を出来高にて算定した。
- B. 内視鏡検査（EF - 胃・十二指腸）を施行、薬剤を含むすべてが出来高算定の対象となる。
- C. 中心静脈注射のために中心静脈注射用カテーテル挿入（1,400 点）を実施したが、材料を含めて出来高で算定した。
- D. 手術の当日、病室にて施行した点滴は出来高で算定した。
- E. 入院中に処方された薬剤が退院時に 5 日分残っていたので退院時処方分として出来高算定をした。